

処理対象人口と処理槽の構成

JARUS仕様 - OD₉₆型の処理対象人口は 1,001 人から 10,000 人までですが、処理槽の構成は人口規模に応じ次のとおりです。

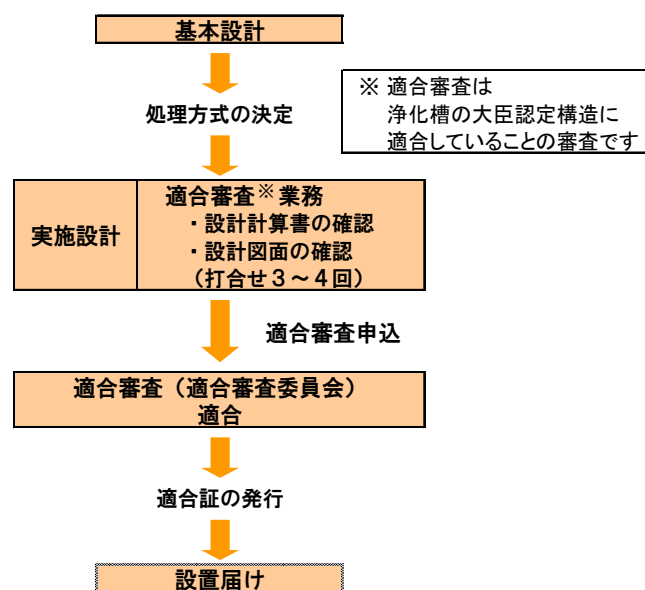
処理対象人口	系列	沈殿槽	処理対象人口 (人)			
			1,000	2,000	3,000	10,000
1,001人 ～ 3,000人	1 系列	掻寄機型	○	●	●	●
2,001人 ～ 10,000人	2 系列	掻寄機型		○	●	●

JARUS型施設の利点と設計の進め方

■JARUS型施設による4つの利点！

- 1 多様な処理システムを開発しています。**
 - 各種の処理方式の中から地域特性に見合った処理方式が選択できます。
- 2 設計指針の整備により合理的な設計を行います。**
 - 設計指針の整備により、施設設計の簡素化や合理化が図れます。
- 3 高い維持管理性を確保したものです。**
 - 設備や単装置の基準化により、維持管理業務の標準化を通じて高い維持管理性を確保します。
 - 維持管理マニュアルを整備し、適正な維持管理が図れます。
- 4 工事発注等に際し、公平性を確保します。**
 - JARUS型施設は、設計者及び施工者を特定していません。
 - 施設に用いる機器類は、汎用品の採用に努めています。
 - 使用する主要機器は、汎用化した図面等によるものとし、設計者及び施工者等を制限しません。

■JARUS型施設に係る設計の進め方



〒105-0004
東京都港区新橋五丁目34番4号
電話 (03) 3432-5295 (代)
FAX (03) 3432-0743
<http://www.jarus.or.jp/>

JARUS仕様 - OD₉₆型

JARUS型施設の手引



一般社団法人 地域環境資源センター

JARUS仕様 - OD₉₆型は……規模の大きな地区に適した処理施設です。

JARUS仕様 - OD₉₆型の特徴

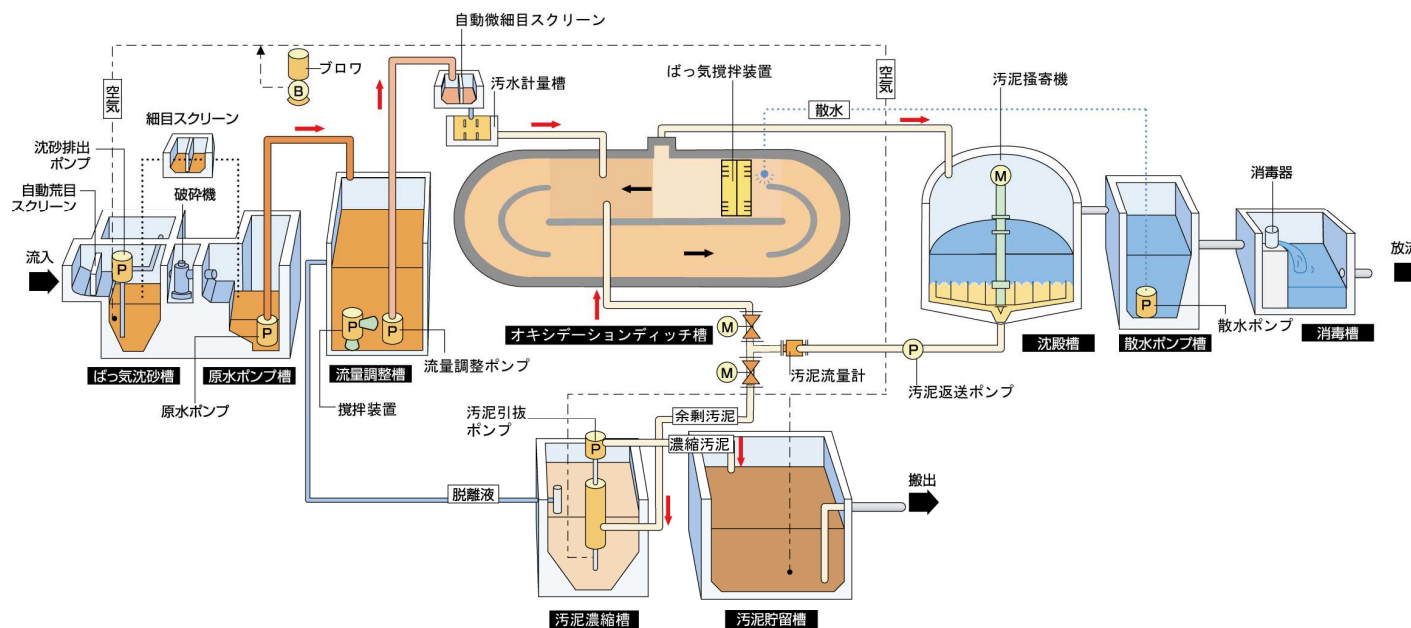
- ・ 処理対象規模が比較的大きい地区に対応できる施設です。
 - ・ 処理対象人口及び計画処理水質は次のとおりです。
- | 処理対象人口 | 計画処理水質 (mg/L) | |
|-----------------------|---------------|------|
| | BOD | SS |
| 1,001人以上
10,000人以下 | 20以下 | 50以下 |
- ・ 建築基準法に基づき、尿尿浄化槽の構造基準の規定と同等以上の性能を有する施設として国土交通大臣の認定を取得しています。

- ・ 流量調整機能を有するとともに循環水路形状のオキシデーションディッチ槽で十分な流速と空気を与えることにより、汚水と活性汚泥を攪拌混合させながら効率的に汚水の処理を行う施設です。
- ・ 浮遊生物法のオキシデーションディッチ法に維持管理と農地還元を考慮し、他のJARUS型施設と同じように前処理設備と汚泥処理設備などを付加した施設です。

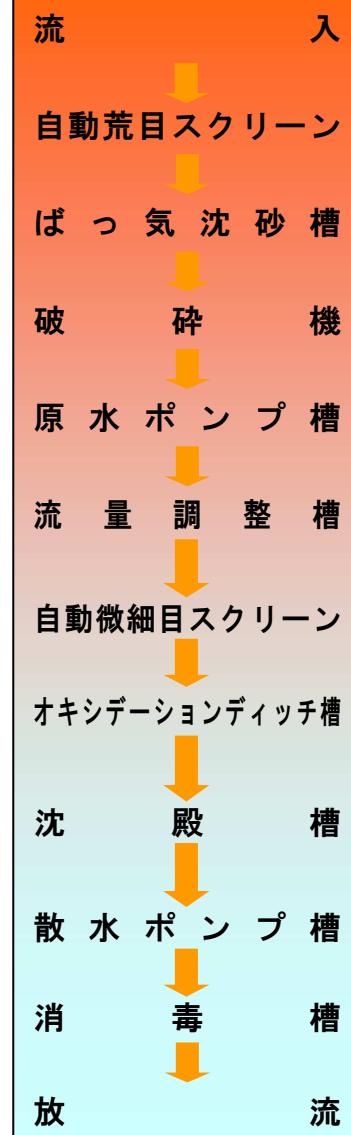
処理方式とフローシート

■処理方式 オキシデーションディッチ方式

■フローシート



処理工程の説明



- ・ 汚水中の夾雑物等を除去し、原水ポンプの破損及び後段の処理槽等の機能低下を防止します。
- ・ 汚水中の土砂類を排除します。
- ・ 汚水中の固形物等を破砕します。
- ・ 流量調整槽へ汚水を移送します。ただし、流入管底が浅く自然流下により流量調整槽に移送させることができる場合は不要となります。
- ・ 汚水を一時貯留し、流量および水質の変動を平準化して移送することにより、オキシデーションディッチ槽以降に対する負荷条件を均一化し、性能の安定を図ります。
- ・ 汚水中の微細なし渣等を除去します。
- ・ 汚水の流入は連続的に行います。また、流入汚水と槽内の活性汚泥を混合させるとともに、ばっ気による十分な空気の供給を通じて、汚水中の汚濁物質の除去を図ります。
- ・ 混合液を沈殿させて固液分離を行い、清澄な処理水を得ます。また、オキシデーションディッチ槽の活性汚泥濃度を維持するために返送汚泥をオキシデーションディッチ槽へ返します。
- ・ オキシデーションディッチ槽等のスカム除去や消泡等のため、散水用の処理水を一時貯留します。
- ・ 塩素剤により、処理水の消毒を行います。

汚泥濃縮槽

- ・ 沈殿槽から引抜いた余剰汚泥を濃縮します。なお、汚泥濃縮槽は必要に応じて汚泥濃縮装置とすることができます。

汚泥貯留槽

- ・ 濃縮汚泥を系外搬出時まで貯留します。

■JARUS仕様 - OD₉₆型の平面形状 (例)

